



カウントダウンゆるRUN

12月31日(水)、ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅主催の「第6回カウントダウンゆるRUN in アストレ」が開催されました。今回は、参加者の総計距離で前回ゴールの石川県輪島市から第1回スタート地点の鹿児島県大崎町までの1,139キロを目標に設定し、日本一周を目指しました。幼児から大人まで535名が参加し、計2,081.7キロと目標を達成し、一年を締めくくりました。



鹿児島プロフーズ立地協定式

1月8日(木)、鹿児島プロフーズ株式会社と町が鹿児島県立会いの下、新工場設置の立地協定を締結し、調印式がおこなわれました。鹿児島プロフーズ株式会社は、工場等から出る不可食残さ(どうしても食べられずに残ってしまう骨や内臓、血液、脂肪など)を配合飼料やペットフードの原料として再生する事業をおこなっています。



大崎ソフト練習始め

1月3日(土)、町研修センターグラウンドにおいて本町出身の松山竜平選手(オイシックス新潟アルビレックスBC)と浜屋将太選手(埼玉西武ライオンズ)が、大崎ソフトの練習始めに参加し、団員やOBの中高生と交流をおこないました。キャプテンの石原碧斗さんは、「プロ野球選手となった先輩たちを見習って夢に向かって努力したい」と挨拶をおこない、松山選手は「NPB復帰を目指す」、浜屋選手は「開幕から一軍定着を目指す」と力強く抱負を語ってくれました。その後、両選手の指導のもと守備練習などをおこない、大崎の子どもたちと新たな年のスタートを切りました。